

平成 28 年度 第 2 回ふるさと館運営協議会顛末

日 時：平成 28 年 12 月 1 日(木) 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

場 所：飯山市ふるさと館 学習室

出席者：千坂経悦、望月 武、小林芳裕、中野正文、内堀清治委員

石田文化振興部長、事務局 4 名

進 行：伊達市民学習支援課長

1 開 会

課長 平成 28 年度、第 2 回目の協議会を開催します。

2 あいさつ

会長 飯山にとって一大イベントの飯山線 S L 運行が終了して、ほっとしたような寂しいような気がしています。汽笛も何度もサービスしてくれて、少年時代に戻った感じで、懐かしい思いになりました。ふるさと館もそれに合わせた S L 展で、地域に関した多くのものが展示してあります。今日は第 2 回目の協議会です。来年度に向けて多くの意見ををお願いします。

部長 教育長が急きょ鳥インフルエンザ対策関係で欠席です。会長のあいさつにもありましたが、S L イベント運行に合わせて、ふるさと館も企画展を開催しています。運行当日 2 日間は、入館無料で、800 名近くの方がおいでになりました。また、企画展開催から昨日までに 2,054 名と多くの入館がありました。まもなく雪の季節を迎え、海外からのお客様もスキーに来られます。ふるさと館も含めて、そういう方に雪国のくらし、文化など提供できるよう周知していきたいと思います。今日は第 2 回目の協議会で、中間報告、次年度計画などをお願いします。

3 協議（進行 会長）

1) 平成 28 年度事業中間報告について

（事務局）資料 P2～8 にて説明

（会長） 質問等ありますか。

（委員） 市内学校の見学体験について、これから 3 学期に利用があるという説明だったが、学校間の利用のばらつきがある。ふるさと館近くの学校も来ていないので、校長会への依頼や、その他 P R を工夫する必要があると思う。市外学校では、武蔵野市の利用が多いのはどうしてか。

（部長） 武蔵野市は、自然体験教室関連で戸狩へ来ています。飯山の子どもと野球交流もあるが、以前より少なくなっているがやっています。そういう関連で利用していただいています。

（委員） 市外学校関係 600 名の見学体験利用のうち、4 割強、260 名が長野市の小学校なので、これを大事にして、もっと長野市の大規模校へ P R したらよいと思う。例えば飯山から長野市へ行っている校長先生を利用するなど。

- (事務局) 今年、県内の校長会が飯山市で開催されたが、その時にPRすれば良かった。市外小学校は、伝統産業会館、手すき和紙体験のセットで来館しています。これから、どういうアプローチをしていけばよいか検討していきたい。
- (委員) 長野市、岡谷市からの学校も来ているので、今来てもらっている学校を大事にして、そこからつなげていってほしい。学校は、3学期に来年度の計画を立てているので、まずは市内の学校全部に利用してもらおうようPRしてほしい。
- (会長) 外国の高校生、中国、オーストラリアなどからも大勢来ているので、関連で館内の外国語表記、英語だけでなく中国語もすすめてほしい。
- (部長) 女性職員の提案で6館プロジェクトを立ち上げ、見やすいマップを検討中です。海外の観光客、目的はスキーであっても、それに付随したまち歩きの提案。特にふるさと館、美術館、伝統産業会館。雪国のくらし、長谷川青澄先生の絵、和紙など、新鮮な感覚で受け止めてもらえるのではないかと、進めています。
- (委員) P8の入館者数について、平成26年、27年度と比べて、今年度はまだ途中だが、今年はもっと入館者が増えるのではないかと。
- (事務局) そうだといいますが。
- (委員) 今回のSLイベント運行に多くの人が飯山へ来ています。昨年4月5月も入館者が多く、これは新幹線開業と善光寺御開帳のついでに飯山へも多くの人々が来ました。人の動きを上手につかむとよいと思う。来年度の事業になるが、7月、8月、9月はデスティネーションキャンペーンがあります。これは、JRと飯山市、観光関係者が共同で実施する大型観光キャンペーンで、間違いなく大勢の方が見えると思う。私たちも受け入れのための観光素材、土産品の開発など要請があり、現在その作業をやっています。これにあわせて、来年度ふるさと館もその人たちを引きつけるような企画展を並行して開催したらよいと思う。
- (委員) 駅前で、「人形館はどこですか」と聞かれる。戻ってこられた方は、「人形館まで歩いて行くのは大変だ」という声が多い。それは、駅前のPRが下手だということ。駅からなちゅらは見えるが、他は見えない。ふるさと館や美術館へのPRもない。ふるさと館だけの問題ではなく、観光局など全体の問題でもある。どれだけの観光資源があるのか、お客さんに分かるような工夫の仕方が必要だと思う。これが、飯山に一番欠けていると思う。そして、行って見て、帰ってきて、駅前にお昼を食べるところがないのが致命的だと思う。
- (委員) その辺が大きな問題です。お店がない、一番人が動く時に、店が休みになってしまう。なんとかしたいと来年度に向けて検討中です。
- (部長) 文化振興部としては、駅からの動線。なちゅらから、ふるさと館、美術館へ案内していけるような動線を作って、上手にご案内していきたいと考えています。
- (委員) 観光案内所にもパンフレットなど必要なものは置いてある。また、案内できる人も常時配備しています。
- (委員) 寺町を歩くイベントなど、公民館でも企画しているが、外部の人が寺町を歩く時の案内人は、ふるさと館で育成した人たちなのか。

(部長) 以前は、飯山公民館で学んだ人たちが、寺町学習会としてガイドとなったのですが高齢化のため、その後観光局がシルバー人材センターの事業を利用して、3年くらいふるさと案内人養成講座をシルバー雇用対策として実施しました。その方々が昔は40人くらいいたが、現在は30人くらい登録しています。

(委員) ふるさと案内人のレベルは高く、有料だがそれに見合う内容となっています。案内されたお客さんは、印象に残る旅ができると思います。

(委員) 案内人に寺から、ふるさと館に誘導してもらうようタイアップしたらどうか。

(委員) どういうコースをお客様が希望されるかで、ふるさと館にも寄ってもらえると思う。案内人が、地元を案内して得られる効果は大きいと思います。お客様の口コミとか。

2) 平成29年度事業計画について

(事務局) 資料P9～10にて説明

(委員) 今の説明だと飯山藩主本多氏関係の企画展が一番大きな企画展で、10月から12月の予定となっているが、7月から9月のデスティネーションキャンペーンが終わった後なので若干もったいないと思う。

(事務局) 10月の秋まつりも入館者が多いので、飯山藩主関係の企画展を計画したが、企画展の順番については、変更も可能なので検討したい。

(部長) キャンペーン絡みで、美術館で来年8月、1ヶ月間「正受老人企画展」を妙心寺、花園大学のご協力で開催する予定です。現在、「正受老人と信濃の白隠展」を花園大学で開催している関係のものです。

(会長) では、ふるさと館も企画展の順番を変えるよう検討をお願いします。

(委員) 城南、城北中学校では、ふるさと学習として満蒙開拓の学習をしています。阿智村の満蒙開拓平和記念館の方に来ていただきお話していただいた。来年度も計画しています。飯水から、多くの方が満蒙開拓に行っており、その歴史は避けて通れないので、きちんと学習していきたい。また、今年阿智村へ行った時に、記念館の方が、富倉の丸山さんが開拓団引き上げに尽力されたと、飯山のことを話してくださりうれしかった思いがあります。満蒙開拓、青少年義勇軍に行かれた方も、高齢で亡くなられている方も多いと思いますので、貴重な資料があったらふるさと館でも集めていただくことも大事だと思います。

(課長) 開拓団引き上げに尽力された丸山邦雄さんですが、出身は富倉で、明治大学卒業ですが、それ以前の資料がありません。幼い頃、飯山を離れたのではと考えられ、現在調べています。飯山に碑もあるので、何かは残っているのではと思います。市公民館では、今年、小中学生対象の夏休み体験教室で市外のことも知ろうということで、満蒙開拓の学習、平和記念館に行きました。来年度も行きたいと考えています。また、満蒙開拓関係の講演会も検討中です。

(事務局) ふるさと館にも、郷土資料として満蒙開拓関係のものがあります。

(会長) そういうことも視野に入れながら企画展なども考えてほしい。

(委員) P9 その他寄贈資料の受け入れで、整理、保管について、現在古文書を読んでもくれる人はいますか。

(部長) 今はないが、来年は古文書を読める職員が配置されるかもしれない。

(委員) 各集落の名主が持っている古文書が残っています。なんとかしてくれと言われるがなかなか読めないのが現状です。

(事務局) 各集落で管理している古文書に地域の方が困っている話は聞いています。大学の先生に指導してもらった地域もあるが、今すぐ古文書が読めなくても、管理、保管をしっかりしていくという学習会。また、古文書を読む学習会などを来年度開催したいと考えています。そうして、その価値をわかって、それを守っていくという意識付けを市民に広げていけばいいと文化財係では考えています。

(委員) 古文書の目録を作るだけでも大変なことだと思います。

(部長) 個人で持っている古文書を全部預かるのも難しい。個人で持っている物は借用証文関係のものが多く、価値を見極めるのも難しいと思います。

(会長) その他として、ふるさと館の常設展示の写真が古くなっているもので、そろそろ変えた方がよいと思うので検討した方がよいと思います。
他に何かありますが。

4 その他

(事務局) 特になし

5 閉 会

(課長) それでは、これで第2回運営協議会を閉会とします。